

施設および設備、教育研究環境

【休息を行う環境、その他学習環境、運動施設の概要】

(1) 学生食堂・学生ホール等

滝春キャンパスには、B棟1階の学生食堂(462席)、A棟14階のラウンジ(84席)、C棟1階カフェ&カレー(70席)が設けられており、昼食時には利用者も多く瞬間的には人で溢れる状況である。そのため平成25年度よりIC学生証(manaca機能付)を導入し、昼食時の混雑緩和策の一つとして各食堂や売店にmanaca対応機器を設置した。

学生ホールは、A棟1階(39席)、2階(57席)、B棟1階(66席)、G棟2階(89席)にある。それ以外にも、机や椅子をパブリックスペースに設置し、休息スペースの確保に努めている。

また、白水キャンパスの学生ホール(90席)は昼食時におにぎりや軽食等の販売を行い学生へのサービスを提供している。

同様に、テラスにはテーブルと椅子を設置し、晴天時では食事や休息が出来る場所としている。ともに学生の歓談の場として利用されている。

本学園の70周年記念事業として、クラブ活動の発表の場やイベントなどキャンパス生活を盛り上げる空間として活用されることを期待し、屋外多目的ステージとしてゴビーステージが同窓会から贈呈された。日常は椅子やテーブルを並べて学生の居場所スペースとして活用されている。

(2) 売店

売店(153㎡)はB棟1階にあり、文房具、本、菓子、飲料、軽食類など販売している。そのほか、コピーサービス(有料)も行っている。

(3) 学外施設

学外の施設としては、長野県木曾福島町にゼミナーハウス(443㎡、20人収容)を有している。特に1年次生と指導教員とのふれあいの場、宿泊研修の場として積極的に利用されている。

(4) 自習室等

自習室(124㎡)は、A棟2階にあり42台のPCが設置してある。

(5) 運動施設

○石井記念体育館

石井記念体育館の1階には、バレーボール・バスケットボール・ハンドボールなどが競技可能なメインアリーナ(1,500㎡)があり、卓球・ダンスなど多目的に利用できるスポーツ室、更衣室及びシャワー室がある。2階には、柔道・剣道・空手といった競技が可能なサブアリーナ(364㎡)があり、アスレチックマシーンを備えたトレーニング室なども設けられている。

○滝春第一運動場

多目的グラウンドとして整備している。面積は約16,100㎡であり、主に体育授業やクラブ活動で利用している。

主な施設は、軟式野球場、サッカー場、330mトラック、テニスコート（2面）及びハンドボールコートがある。

○滝春第二運動場

多目的グラウンドとして整備している。面積は約 13,800 m²であり、主にクラブ活動（サッカー・ソフトボール・ラグビー・陸上競技）で利用している。

○元浜グラウンド及び東小山運動場

元浜グラウンドは、面積が 29,100 平方メートル(m²)であり、名古屋市の隣町（東海市元浜町）にある、本学最大のグラウンドである。

施設は、硬式野球場とサッカー場がある。主にクラブ活動で利用している。
なお、その他に知多市金沢に面積が 21,971 平方メートル(m²)を有する東小山運動場がある。

(6) その他の施設

女子学生の居場所としてB棟2階に女性専用ルーム（172 m²）を設置している。